



学校だより

6月

「わかる つながる 高め合う」のびていこう はやぶちっ子

地域の皆様に見守られて

副校長 栗原 憲一

初夏のさわやかな風が心地よい季節となりました。保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今年度より見守りサービスottaを導入しました。地域の皆様の敷地内にアクセスポイントとなる端末が設置されています。多くの方の支えにより、ネットワークを活用した見守り体制の充実が図れています。導入に伴い、見えない形での安全対策にご協力いただき深く感謝申し上げます。

また、登校見守りの皆様には、雨の日や暑い日など天候の厳しい日にも変わらず早い時間から新北川橋や御霊橋、中里橋に立って子どもたちを迎え、横断歩道での安全確認や声かけを行っていただいております。「おはよう」「いってらっしゃい」といった一言に、子どもたちは安心して一日をスタートしています。

さらに、地域の皆様と連携した「交通安全野菜マルシェ」の取組があります。登校の時間に合わせて地域の野菜を販売し、野菜を買いに立ち寄る大人を増やすことで交通安全の見守りにつなげています。こうした見える形での見守りは、子どもたちの安全を守るとともに、地域の温かさを実感する大切な機会です。

見えない形での安全対策と、見える形での見守りの両面から、子どもたちの安心が守られていることを、日々実感するとともにその地域の温かさを子どもたちに伝えてまいります。

このように多くの地域の皆様に支えられていることに感謝しながら、引き続き安全で安心な学校づくりに努めてまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

「静かに時を待つソテツの姿から」

昨年度に古い葉を整えたソテツですが、一番右の株だけはしばらく新芽が見られませんでした。この春になり、ようやく鮮やかな緑の芽が伸び始めました。

ソテツは静かに力を蓄え、時期が来ると新しい葉を出す特徴があります。子どもたちもまた、それぞれのペースで力をたくわえ、成長の時を迎えています。

